



子育て支援、公正な司法、
災害予防への貢献

21世紀日本の強靱で安全・安心な 社会を築く新たな研究

2018 11/30 金

14:00 ~ 17:25

(懇親会17:30 ~ 18:30)

会場 立命館大学 大阪いばらきキャンパス
立命館いばらきフューチャープラザ
3階 コロキウム

参加費 **無料**

懇親会 **無料** (一般参加可)

立命館グローバル・イノベーション研究機構 (R-GIRO) は、2008年の設立以来「21世紀の持続可能で豊かな社会の構築」に向けて研究活動を展開してまいりました。近代以降の科学技術の発展は物質面での繁栄をもたらしましたが、今日の複雑化する諸問題に対し、自然科学と技術だけでは解決策を見いだすことができません。例えば地球温暖化の問題は、そのメカニズムが物理的に解明されたとしても、先進国と発展途上国間の利害を調整する国際関係学、人々の省エネ行動を促す行動経済学や社会心理学、地球温暖化防止の国際制度を規律する国際法学など、様々な人文・社会科学の英知を結集することが求められます。

今回のシンポジウムでは、R-GIRO研究プログラムの下で活動する3つの人文・社会科学系の研究プロジェクトが、これまでの研究成果を発表いたします。人文・社会科学を融合させた知識の探求が、21世紀日本の強靱で安全・安心な社会モデル構築にどのような示唆を提示できるのか、是非注目したいと思います。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

立命館大学長
立命館グローバル・イノベーション研究機構長
吉田 美喜夫



25th
R-GIRO
symposium

〈共催〉立命館グローバル・イノベーション研究機構 (R-GIRO)、
文部科学省私立大学研究ブランディング事業「立命館ライフサポート科学で切り拓く高齢化日本の持続的発展モデルの構築」、
文部科学省革新的イノベーション創出プログラム (COI STREAM) 「運動の生活カルチャー化により活力ある未来をつくるアクティブ・フォー・オール拠点」
〈協賛〉滋賀銀行、関西経済同友会、関西経済連合会、京都高度技術研究所、滋賀県産業支援プラザ、中小機構 近畿、立命館科学技術振興会
〈後援〉近畿経済産業局、滋賀県、京都府、茨木市、草津市

プログラム

プログラムは変更となる場合があります

14:00～14:10

開会挨拶 (10分)

立命館グローバル・イノベーション研究機構
副機構長 平岡 和久

14:10～15:00

基調講演
(50分(45分+質疑応答5分))

『花王が取り組む人生100年健康づくり』
花王株式会社 パーソナルヘルスケア研究所
主任研究員 須藤 元喜氏

15:00～16:00

話題提供(20分×3 拠点=60分)

「科学的根拠に基づく子育て支援に向けて ―いばらきコホート研究の取り組み―」

総合心理学部 教授 矢藤 優子

「法学と心理学の融合による新たな司法アプローチ ―『修復的司法』による問題解決―」

総合心理学部 准教授 若林 宏輔

「環境史・土地開発史・災害史からみた災害リスクへの対応」

文学部 教授 矢野 健一、文学部 教授 高橋 学

コーヒーブレイク (20分)

16:20～17:20

パネルディスカッション
(60分)

「安全・安心な社会を築くための提言」

モデレーター：総合心理学部 教授 サトウタツヤ

パネリスト：花王株式会社パーソナルヘルスケア研究所 主任研究員 須藤 元喜氏
総合心理学部 教授 矢藤 優子
文学部 教授 高橋 学
総合心理学部 准教授 若林 宏輔

17:20～17:25

閉会挨拶(5分)

国際関係学部 特任教授

立命館グローバル・イノベーション研究機構 シニアアドバイザー 小山 昌久

17:30～18:30

懇親会 (60分)

Camping Kitchen

(立命館 大阪いばらきキャンパス A棟1F)



参加申し込み

参加ご希望の方は、氏名、所属、連絡先を明記のうえ、Eメールまたはファックスにてお申し込みください。

Eメール oicro@st.ritsumeai.ac.jp

ファックス 072-665-2579

ファックス用 参加申込書

ふりがな	
お名前	
所属・職名(学生の場合は学年)	連絡先(電話番号・メールアドレス)

お送りいただきました個人情報は、本企画の運営管理に利用させていただきます。
また、立命館大学リサーチオフィスが開催するイベントに関するご案内を送付させていただくことがあります。
ご不要の方はご連絡ください。



ADDRESS 大阪府茨木市岩倉町 2-150

ACCESS JR茨木駅より徒歩約5分
阪急南茨木駅より徒歩約10分